

糖尿病の栄養指導を受けられる患者さんへ

はじめまして。済生会新潟第二病院の栄養科の管理栄養士です。

今回、診療所を受診中のあなたが、当院を受診ということで、驚いていらっしゃる方が多いかと思えます。しかし、糖尿病の治療において最も大切なのは食事療法です。食事療法で、血糖を上手にコントロールできれば、今後の合併症発症予防につながります。

診療所に通院しながら、当院を受診するのは、大変なことだと思いますが、私たち管理栄養士と一緒に、正しい糖尿病の食事療法を習得し、健康な人と同様に日常生活を送り、元気で長生きを目指しましょう。

日付	〈1回目〉 月 日	〈2回目〉 月 日	〈3回目〉 月 日
目標	・なぜ糖尿病の治療に食事療法が必要なかがわかる	・食品交換表の使い方がわかる ・食生活の改善ができる	・食品交換表を使った食生活が実践できる
診察・治療	①4番窓口へ 持ち物【保険証・紹介状・パス用紙・済生会の診察券(なければ不要)】 ②内科外来受付 ③糖尿病専門医師の診察 ④B棟2階43番栄養相談室で栄養指導	①B棟2階43番栄養相談室で栄養指導 持ち物【保険証・診察券・食品交換表・筆記用具】 	①B棟2階43番栄養相談室で栄養指導 持ち物【保険証・診察券・食事記録表・食品交換表・筆記用具】
指導内容	①糖尿病ってどんな病気？ ②なぜ食事療法が必要なの？ ③今の食生活をふり返ってみよう ④これからの食生活を一緒に考えよう * 次回予約時まで、当院2階売店等で「食品交換表」を購入して下さい。	①食品交換表の使い方 ②上手にバランス献立 ③外食はどう選びますか？ ④食事記録をつけてみよう 	①今まで、そしてこれからの食生活 